事務事業執行概要

大阪府健康医療部では、府民のいのちと健康を守るため、「地域医療の充実確保」「健康づくりの推進」「地域保健、感染症対策」「国民健康保険財政の安定的な運営」「医薬品、食品、水等の安全性確保」等の各施策を総合的に取り組んでいる。

令和４年度は、健康医療の各分野で多岐にわたる課題に対応するための施策を着実に進めるとともに、特に、新型コロナウイルス感染症対策の推進などの４つのテーマに重点的に取り組んだ。

1. 新型コロナウイルス感染症対策の推進

　新型コロナウイルス感染症から府民のいのちと健康を守るため、保健所業務の重点化・効率化や医療提供体制及び療養体制の強化、ワクチン接種体制の確保を図ることで、さらなる感染拡大の防止に取り組んだ。あわせて、新型コロナウイルス感染症への対応の経験を踏まえ、今後の感染症対策の強化に向けた課題整理を行った。

1. 地域医療の充実とこころの健康問題への対応強化

地域医療構想や医師確保計画の推進、医師の働き方改革の取組み支援等により、地域医療の充実を図るとともに、アルコール・薬物・ギャンブル等の依存症や自殺にかかる対策をすすめ、こころの健康問題への対応を強化した。

1. 健康寿命の延伸と保健ガバナンスの強化

受動喫煙防止対策やがん・肝炎対策の充実をはじめとする取組みにより、府民の主体的な健康づくりの取組みを推進した。あわせて、国民健康保険の保険者として市町村の保健事業への支援を強化し、保険財政の安定的運営を図った。

1. 日常生活を支える公衆衛生の向上

　広域化等による水道事業の基盤強化、医薬品や医療機器の適正使用及び薬物乱用防止啓発の推進、食品や環境衛生関係施設への監視指導等を通じて公衆衛生の向上を目指して取り組んだ。